

## 県内児童プログラミングアワード

高学年 「ハツメイカー」

# 大賞

低学年 水野さん (宮大付属3年)



水野柚花さん

県内の小学生がプログラミング作品のアイデアや完成度を競う「第4回みやざきジュニアプログラミングアワード」(宮崎日日新聞社主催)の本選は6日、宮崎市の宮日会館であった。1次審査を通過した2個人8チームがプレゼンテーションを行い、高学年の部大賞にチーム「ハツメイカ



」、低学年の部大賞に同市・宮崎大付属小3年の水野柚花さん(9)が選ばれた。

出場者は「みんなのみんな」をテーマに、プログラミング言語を使って作品を制作。それぞれ開発の経緯や工夫した点などを発表した。教育関係者やIT専門家ら4人が発想力や技術力を審査した。

ハツメイカーは同市・江平小3年の上田蒼大君(9)、宮崎大付属小5年の迫園梨央さん(11)、同6年の水野美空さん(11)のチーム。受

高学年の部で大賞に輝いた「ハツメイカー」の(右から)水野美空、迫園梨央さん、上田蒼大君。6日午後、宮崎市・宮日会館

賞した「しゅわっち」は手話の翻訳機能がメインで、手話の動きをAIが認識し、音声で意味を読み上げる。迫園さんは「正確に画像認識させるのが難しかった」と話した。

水野さんの「クイズで未来勉強」はランダムで3択問題が出題され、ボタンを使って早押し対戦もできる。「1人での発表はドキドキしたけど、いい結果が出てよかった」と喜んだ。ハツメイカーの3人は来年3月にオンラインで開かれる全国選抜小学生プログラミング大会に出場する。

準大賞の受賞者と作品名は次の通り。(敬称略)

低学年の部 Smile Music (宮崎大付属小2年・丸岡陽仁、同・濱砂結飛、江平小2年・宮崎花音)「Smile Rhythmic」▽高学年の部 桃太郎 (宮崎大付属小4年・作元麟太郎、同6年・兒玉百恵)「砂漠の冒険〜幻のタネを探せ〜」